

三菱グラフィック オペレーションターミナル テクニカルニュース

No. PLC-D-406 1/11

2001年 7月

表 題	GOT800シリーズ生産中止のお知らせ
適用機種	GOT800シリーズ

三菱グラフィックオペレーションターミナルMELSEC-GOTシリーズに格別の御愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、GOT800シリーズを生産中止といたしますのでお知らせいたします。
また、GOT800シリーズの関連機器も生産中止となります。

目 次

1. 生産中止機種	2
(1) 標準品	2
(2) CEマーク対応品	2
(3) ソフトウェアパッケージ	2
2. 生産中止時期	3
3. GOT-A900シリーズへの移行	3
(1) 機種選定	3
(2) モニタ画面データの変換方法	5
(3) モニタ画面データの互換性	5
(4) 部品表示機能のXOR表示設定時の処置方法	7
4. 移行時の注意事項	8
(1) 制御盤への取付け時の注意事項	8
(2) ケーブルの引き出し方向、PCカードの装着方向の違い	9
(3) バス接続ケーブル（大型コネクタタイプ）/RS-422ケーブルについて	11

1. 生産中止機種

生産中止機種一覧を下記に示します。

(1) 標準品

品 名		形 名
A870GOT	GOT本体 (AC電源付き)	A870GOT-EWS, A870GOT-SWS, A870GOT-TWS, A810GOT-CS
	GOT本体 (電源なし)	A8GT-70GOT-EW, A8GT-70GOT-SW, A8GT-70GOT-TW, A8GT-70GOT-EB, A8GT-70GOT-SB, A8GT-70GOT-TB, A8GT-10GOT-C
	電源ユニット	A8GT-PWEL, A8GT-PWST, A8GT-PWTF, A8GT-PW24
A85*GOT		A850GOT-LWD, A850GOT-SWD, A850GOT-LBD, A850GOT-SBD, A850GOT-LWD-M3, A850GOT-SWD-M3, A850GOT-LBD-M3, A850GOT-SBD-M3, A851GOT-LWD, A851GOT-SWD, A851GOT-LBD, A851GOT-SBD, A851GOT-LWD-M3, A851GOT-SWD-M3, A851GOT-LBD-M3, A851GOT-SBD-M3, A852GOT-LWD, A852GOT-SWD, A852GOT-LBD, A852GOT-SBD, A852GOT-LWD-M3, A852GOT-SWD-M3, A852GOT-LBD-M3, A852GOT-SBD-M3, A853GOT-LWD, A853GOT-SWD, A853GOT-LBD, A853GOT-SBD, A853GOT-LWD-M3, A853GOT-SWD-M3, A853GOT-LBD-M3, A853GOT-SBD-M3
通信ユニット		A7GT-BUS, A7GT-BUS2, A7GT-BUSS* ¹ , A7GT-BUS2S* ¹ , A8GT-RS4, A8GT-RS2
メモリカセット		A8GT-MCAM, A8GT-MCA1MFDW, A8GT-MCA2MFDW, A8GT-MCA4MFDW
保護シート		A8GT-70PSCE, A8GT-70PSCS, A8GT-70PSNE, A8GT-70PSNS, A8GT-50PSC, A8GT-50PSN
バックライト		A8GT-70LTS, A8GT-50LT, A8GT-70LTT
プリンタインタフェース ユニット		A8GT-70PRF, A8GT-50PRF
外部入出力インタフェース ユニット		A8GT-70KBF
デバッグスタンド		A8GT-70STAND, A8GT-50STAND
取付け金具		A8GT-50STE
A810GOT用RS-232C切換えアダプタ		A8GT-SWR2

*1 A956GOTでA7GT-BUSS, A7GT-BUS2Sを使用している場合, A9GT-BUSSUまたはA9GT-BUS2SUを使用してください。

(外形寸法や使用するバス接続ケーブルは変わりません。)

A7GT-BUSS使用時 A9GT-BUSSUを使用してください。

A7GT-BUS2S使用時 A9GT-BUS2SUを使用してください。

(2) CEマーク対応品

品 名		形 名
CEマーク対応 GOT本体	GOT本体 (電源なし)	A8GT-70GOT-EW-EUN, A8GT-70GOT-EB-EUN, A8GT-70GOT-SW-EUN, A8GT-70GOT-SB-EUN
	CEマーク対応 電源ユニット	A8GT-PW-EU
CEマーク対応通信ユニット		A7GT-BUS2-EUN, A8GT-RS4-EUN

(3) ソフトウェアパッケージ

品 名	形 名
ソフトウェアパッケージ	SW3NIW-GOT800P-SET

2. 生産中止時期

GOT800シリーズの今後のスケジュールを下記に示します。

内 容	時 期
受注生産移行時期	2002年3月末日
受注中止時期	2002年8月末日
生産中止時期	2002年9月末日
修理受付	2009年9月末日まで

3. GOT-A900シリーズへの移行

GOT-A900シリーズに移行する場合の機種選定，モニタ画面データの流用方法について下記に示します。

(1) 機種選定

機種選定の方法を下記に示します。

(a) GOT本体の機種選定

移行するGOT本体の機種選定を行います。

GOT800シリーズからGOT-A900シリーズに移行する場合，取付け穴の寸法が異なりますので注意してください。

取付け穴の寸法の変更が困難な場合はアタッチメントを使用してください。

下記に移行推奨機種を示します。

使用している GOT800シリーズ		移行を推奨する GOT-A900シリーズ	使用する アタッチメント	
A870GOT	A870GOT-EWS	A960GOT-EBA	A87GT-96ATT	
	A870GOT-SWS	A970GOT-SBA		
	A870GOT-TWS	A970GOT-TBA		
	A8GT-70GOT-EW, A8GT-70GOT-EB	A8GT-PWEL使用時 A8GT-PW24使用時	A960GOT-EBA A960GOT-EBD	A87GT-96ATT
	A8GT-70GOT-SW, A8GT-70GOT-SB	A8GT-PWST使用時 A8GT-PW24使用時	A970GOT-SBA A970GOT-SBD	
	A8GT-70GOT-TW, A8GT-70GOT-TB	A8GT-PWTF使用時 A8GT-PW24使用時	A970GOT-TBA A970GOT-TBD	
	A810GOT-CS	A985GOT-TBA	A87GT-97ATT	
A8GT-10GOT-C	A8GT-PWTF使用時 A8GT-PW24使用時	A985GOT-TBA A985GOT-TBD		
A850GOT	A850GOT-LWD(-M3), A850GOT-LBD(-M3)	RS-422接続時 通信ユニット使用時	A950GOT-LBD(-M3) A956GOT-LBD(-M3)+通信ユニット	A85GT-95ATT
	A850GOT-SWD(-M3), A850GOT-SBD(-M3)	RS-422接続時 通信ユニット使用時	A950GOT-SBD(-M3) A956GOT-SBD(-M3)+通信ユニット	
	A851GOT-LWD(-M3), A851GOT-LBD(-M3)		A951GOT-LBD(-M3)	
	A851GOT-SWD(-M3), A851GOT-SBD(-M3)		A951GOT-SBD(-M3)	
A852GOT	A852GOT-LWD(-M3), A852GOT-LBD(-M3)		A956GOT-LBD(-M3)+A8GT-J61BT15	
	A852GOT-SWD(-M3), A852GOT-SBD(-M3)		A956GOT-SBD(-M3)+A8GT-J61BT15	
A853GOT	A853GOT-LWD(-M3), A853GOT-LBD(-M3)		A953GOT-LBD(-M3)	
	A853GOT-SWD(-M3), A853GOT-SBD(-M3)		A953GOT-SBD(-M3)	

*1 A810GOT (CRT出力専用GOT) を使用している場合は，A985GOT (CRT出力インタフェース内蔵GOT) に移行してください。(GOT-A900シリーズにはCRT出力専用GOTはありません。)

A985GOTに移行する場合，新規に取付け穴の加工が必要です。

*2 GOT-A900シリーズは前面部の色が全てダークグレイです。

前面部の色がアイボリーホワイトの機種はありませんので，ご了承ください。

(b) 通信ユニットの選定

GOTの機種選定を行った後、使用している通信ユニットを変更する必要があるか確認します。

「(a) GOT本体の機種選定」の推奨機種に移行した場合の、通信ユニット変更要否、変更する通信ユニットを下記に示します。

使用しているGOT	使用している接続形態	通信ユニット変更要否	GOT800シリーズで使用している通信ユニット	移行時に使用する通信ユニット/通信ボード
A870GOT A810GOT	バス接続	必要	A7GT-BUSS	A9GT-BUSS, A9GT-BUSSU
			A7GT-BUS	A9GT-BUSS, A9GT-BUSSU
			A7GT-BUS2S	A9GT-BUS2S, A9GT-BUS2SU
			A7GT-BUS2	A9GT-BUS2S, A9GT-BUS2SU
	RS-422通信による接続 (CPU直接接続, 計算機リンク接続など)	必要	A8GT-RS4	A9GT-RS4
	RS-232C通信による接続 (計算機リンク接続など)	必要	A8GT-RS2	A9GT-RS2
	MELSECNET接続	不要	A7GT-J71LP23	
			A7GT-J71BR13	
			A7GT-J71AP23	
			A7GT-J71AR23	
A7GT-J71AT23B				
CC-Link接続	不要	A8GT-J61BT13		
		A8GT-J61BT15		
A850GOT	バス接続	必要	A7GT-BUSS	A9GT-BUSSU
			A7GT-BUS	A9GT-BUSSU
			A7GT-BUS2S	A9GT-BUS2SU
			A7GT-BUS2	A9GT-BUS2SU
	RS-422通信による接続 (CPU直接接続, 計算機リンク接続など)	不要	なし (通信インタフェース内蔵)	
	MELSECNET接続	不要	A7GT-J71LP23	
			A7GT-J71BR13	
			A7GT-J71AP23	
			A7GT-J71AR23	
			A7GT-J71AT23B	
CC-Link接続	不要	A8GT-J61BT13		
		A8GT-J61BT15		
A851GOT	バス接続	不要	なし (通信インタフェース内蔵)	
A852GOT	CC-Link接続	必要	なし (通信インタフェース内蔵)	A8GT-J61BT15
A853GOT	RS-232C通信による接続 (計算機リンク接続など)	不要	なし (通信インタフェース内蔵)	

移行時のポイント

GOT800シリーズとGOT-A900シリーズでは、電源端子の位置、PCカードの挿入位置、通信ケーブルの引き出し方向が異なるため、移行時にGOTと周辺の盤内機器が干渉しないか確認してください。

GOT800シリーズとGOT-A900シリーズのケーブル接続などの違いについては「4. 移行時の注意事項」を参照してください。

(2) モニタ画面データの変換方法

GOT-A900シリーズ用作画ソフトウェアパッケージ, GT Works Version5(SW5D5C-GTWORKS)またはGT Designer Version5(SW5D5C-GOTR-PACK)を使用してください。

GT Works Version5またはGT Designer Version5のデータ変換ソフト(GT Converter)を使用することで, GOT800シリーズのモニタ画面データをGOT-A900シリーズ用のモニタ画面データに変換することができます。(モニタ画面データを変換することで, データ容量を約70%に削減することができます。)

(3) モニタ画面データの互換性

GOT800シリーズからGOT-A900シリーズにデータを変換した場合, 基本的に上位互換となっていますが, 一部の機能においてシーケンスプログラムや作画データなどの変更が必要になります。

シーケンスプログラムや作画データの変更が必要な機能を下記に示します。

項目	内容	GOT800シリーズからGOT-A900シリーズに移行する場合の処置方法																								
ウィンドウの画面サイズ	GOT-A900シリーズでウィンドウを高速に描画するため, ウィンドウ画面の幅は, GOT800シリーズとGOT-A900シリーズにおいて下記のように違いがあります。 GOT800シリーズ : 1ドット単位で変更可能 GOT-A900シリーズ : 8ドット単位で変更可能 (幅+2ドット)/8	GT Works Version5 A版(SW5D5C-GTWORKS A版)以降またはGT Designer Version5 A版(SW5D5C-GOTR-PACK A版)以降を使用してください。 (上記ソフトウェアを使用することで, GOT-A900シリーズ使用時も, 1ドット単位で変更可能になります。)																								
部品表示	「描画モード」-「XOR表示」を設定している場合, 重ねた図形をグループ化した部品の表示が下記のように異なります。 GOT800シリーズ : グループ化した図形をまとめて一度にXORして表示します。 GOT-A900シリーズ : グループ化した図形を重ねた順に1個ずつXORで表示します。 GOT800シリーズで「描画モード」-「XOR表示」を設定している場合, パターン種8(塗り潰し)で線色とパターン色を同じにすると, GOT-A900シリーズでは部品の外側が1ドット小さく表示されます。 GOT800シリーズ(16色の機種)で「描画モード」-「XOR表示」を設定している場合, 変換したデータをGOT-A900シリーズ(16色の機種)で表示すると, 重なった部分の色が暗い色合いになります。(GOT-A900シリーズの256色の機種に表示色を合わせています。) <例>	(4)を参照してください。 重なった部分の色が暗い色合いになっても良い場合は, 設定を変更する必要はありません。 重なった部分の色を暗い色合いにたくない場合は, 部品の色を暗い色合いに設定してください。 (部品の色, 重なった部分の色のどちらかが, 必ず暗い色合いになります。) <左記例の場合>																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>使用するGOT</th> <th>図形の色</th> <th>部品の色</th> <th>重なった部分の色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GOT800 (16色)</td> <td>青</td> <td>白</td> <td>黄</td> </tr> <tr> <td>GOT-A900 (16色)</td> <td>青</td> <td>白</td> <td>暗黄</td> </tr> <tr> <td>GOT-A900 (256色)</td> <td>青</td> <td>白</td> <td>黄</td> </tr> </tbody> </table>	使用するGOT	図形の色	部品の色	重なった部分の色	GOT800 (16色)	青	白	黄	GOT-A900 (16色)	青	白	暗黄	GOT-A900 (256色)	青	白	黄	<table border="1"> <thead> <tr> <th>使用するGOT</th> <th>図形の色</th> <th>部品の色</th> <th>重なった部分の色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GOT-A900(16色)</td> <td>青</td> <td>暗白</td> <td>黄</td> </tr> </tbody> </table>	使用するGOT	図形の色	部品の色	重なった部分の色	GOT-A900(16色)	青	暗白	黄
使用するGOT	図形の色	部品の色	重なった部分の色																							
GOT800 (16色)	青	白	黄																							
GOT-A900 (16色)	青	白	暗黄																							
GOT-A900 (256色)	青	白	黄																							
使用するGOT	図形の色	部品の色	重なった部分の色																							
GOT-A900(16色)	青	暗白	黄																							
部品移動	GOT800シリーズの「部品移動」機能で「部品指定方法」の「間接」を設定している場合, デバイス値が負の数値や, 表示範囲外になった時, 使用するGOTによって表示が異なります。 GOT800シリーズ : 部品を表示しません。 GOT-A900シリーズ : 部品を表示します。	「部品移動」機能で「間接」を設定していなければ問題ありません。 また, 「間接」を設定していても, デバイス値が負の数値や「表示範囲」外にならなければ問題ありません。 デバイス値が負の数値になる場合や, 「表示範囲」外になる場合, 部品番号を「0」にして「表示範囲」外を設定してください。(「表示部品」の番号を「0」にすることで部品は表示しなくなります。)																								

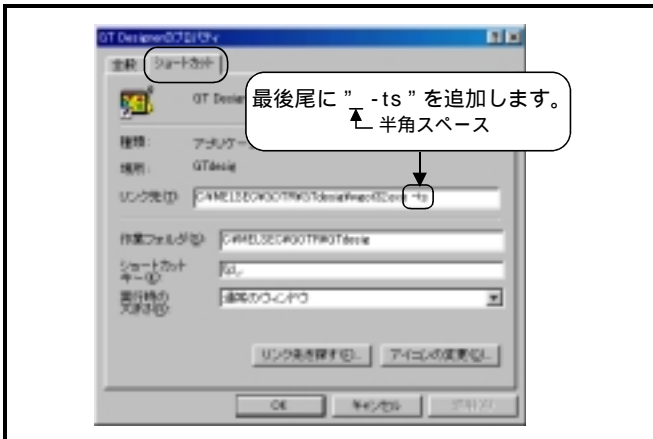
項 目	内 容	GOT800シリーズからGOT-A900シリーズに移行する場合の処置方法
タッチスイッチ	<p>タッチスイッチの重複設定時の優先順位が、使用するGOTにより異なります。</p> <p>GOT800シリーズ : ワードSET ビットSET GOT-A900シリーズ: ビットSET ワードSET</p>	<p>シーケンスプログラムでビット、ワードの順で参照している場合は、ビットSETとワードSETのタッチスイッチを別々で作成し、ビットSETタッチスイッチの上に画面呼出しでワードSETタッチスイッチを貼り付けてください。</p> <p>タッチスイッチは上側から実行するため、ワードSET動作後、ビットSETの動作を行います。</p>
システム情報 「変更前、変更後値」	<p>16ビット符号付きBINの数値入力にて、マイナス値を入力すると、システム情報の変更前値、変更後値の値が使用するGOTによって異なります。</p> <p>例：数値入力する前値：「-1」 数値入力値 : 「-2」</p> <p>< GOT800シリーズのシステム情報 > 変更前値「0X0000FFFF」 変更後値「0X0000FFFE」</p> <p>< GOT-A900シリーズのシステム情報 > 変更前値「0XFFFFFFF」 変更後値「0XFFFFFFE」</p>	<p>16ビット符号付きBINの数値入力にて、マイナス値を入力しなければ問題ありません。</p> <p>また、シーケンスプログラムでシステム情報の変更前値を16ビットとして参照している場合は、問題ありません。</p> <p>シーケンスプログラムでシステム情報の変更前値を32ビットで参照している場合は、下位16ビットを取り出して参照してください。</p>
システム情報 「自動スクリーンセーブ無効信号(b0)、強制スクリーンセーブ信号(b1)」	<p>GOT-A900シリーズは、b1(強制スクリーンセーブ信号：強制的にスクリーンセーブする信号)の動作をb0(自動スクリーンセーブ無効信号：スクリーンセーブを無効にする信号)より優先しました。</p> <p>そのため、b0、b1が両方ONしている場合、使用するGOTによって動作が異なります。</p> <p>< b0,b1両方がONした場合の動作 ></p> <p>GOT800シリーズ スクリーンセーブで表示が消え、同時にバックライトも消灯します。</p> <p>GOT-A900シリーズ 表示は消えず、バックライトも消灯しません。</p>	<p>強制スクリーンセーブ信号(b1)と自動スクリーンセーブ無効信号(b0)を使用して、バックライトON/OFFをしている場合、シーケンスプログラム等を変更する必要があります。</p>

(4) 部品表示機能のXOR表示設定時の処置方法

部品表示機能でXOR表示を設定している場合、「GOT800互換モード」を使用することで、正しく表示できるようになります。

GOT800互換モードの操作方法を下記に示します。

本操作はGT Works Version5 P版(SW5D5C-GTWORKS P版)以降またはGT Designer Version5 P版(SW5D5C-GOTR-PACK P版)以降でのみ可能です。

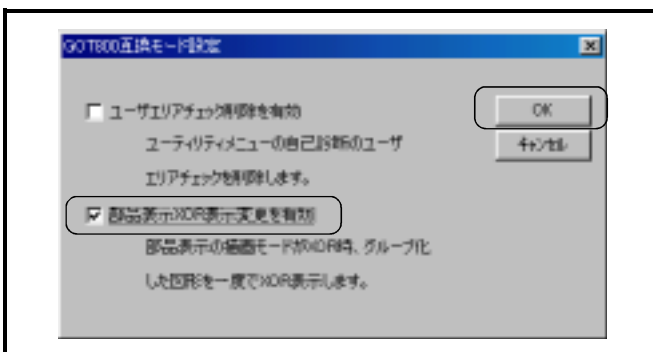


C:\¥Windows¥スタートメニュー¥プログラム¥MELSOFTアプリケーション内にある、GT Designerアイコンを選択し、右クリックをして【プロパティ】メニューを選択します。(インストール時にGT Designer起動用のアイコンをスタートメニューに登録しなかった場合は、GT Designerの実行ファイル(.EXE)のショートカットを作成してください。)

GT Designerのプロパティが表示されますので、ショートカットタブを選択し、「リンク先」内容に“-ts”を追加します。



GT Designerを起動すると、共通設定に「GOT800互換モード設定」のメニューが追加されますので、メニューを選択します。



ダイアログボックスが表示されますので、「部品表示XOR表示変更を有効」をチェックして[OK]ボタンを押します。

GT Converterで変換したモニタ画面データをGT Designerで読み出して、再度保存してください。

部品表示機能の描画モードでXOR表示を設定している場合、グループ化した図形をまとめて一度にXORして表示します。

4. 移行時の注意事項

GOT800シリーズからGOT-A900シリーズに移行した場合の、その他の注意事項を下記に示します。
 本項で記載している注意事項は「3. GOT-A900シリーズへの移行 (1)機種選定」に記載している推奨機種に移行した場合の注意事項を主に記載しています。

(1) 取付け時の注意事項

制御盤などに取り付ける場合の注意事項を下記に示します。

(a) 奥行きについて

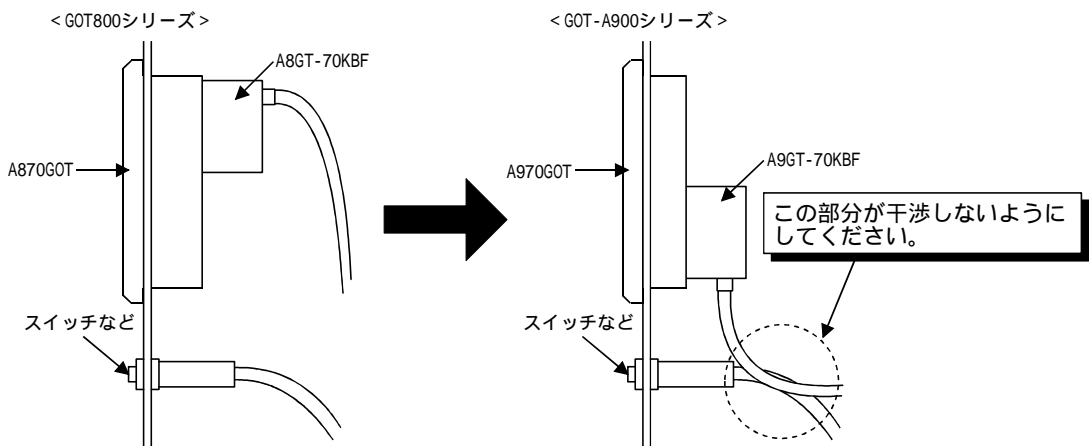
移行する機種によっては、制御盤などの盤内の奥行きを従来よりも大きくする必要があります。
 下記に、移行した場合に必要な奥行きを示します。

使用しているGOT800シリーズ	移行するGOT-A900シリーズ	処置方法
A870GOT-EL (奥行き83mm)	A960GOT (奥行き43mm)	処置不要の機種 (奥行きは従来よりも小さくなります。)
A870GOT-STN (奥行き81mm)	A970GOT-SB* (奥行き40mm)	
A870GOT-TFT (奥行き81mm)	A970GOT-TB* (奥行き40mm)	
A85*GOT (奥行き56mm)	A95*GOT (奥行き51mm)	
A810GOT (奥行き88.4mm)	A985GOT (奥行き43mm)	
A852GOT (奥行き63mm)	A956GOT+A8GT-J61BT15 (奥行き85(51+34)mm)	奥行きを大きくする必要がある機種

(b) ケーブルの取付け方向について

GOT800シリーズからGOT-A900シリーズに移行する場合、ケーブルの取付け位置、取付け方向が異なる場合があります。
 GOTの下に装置を取り付けている場合、ケーブルと装置が干渉しないようにする必要がありますので注意してください。

例：外部入出力インタフェースユニットを使用した場合の違い

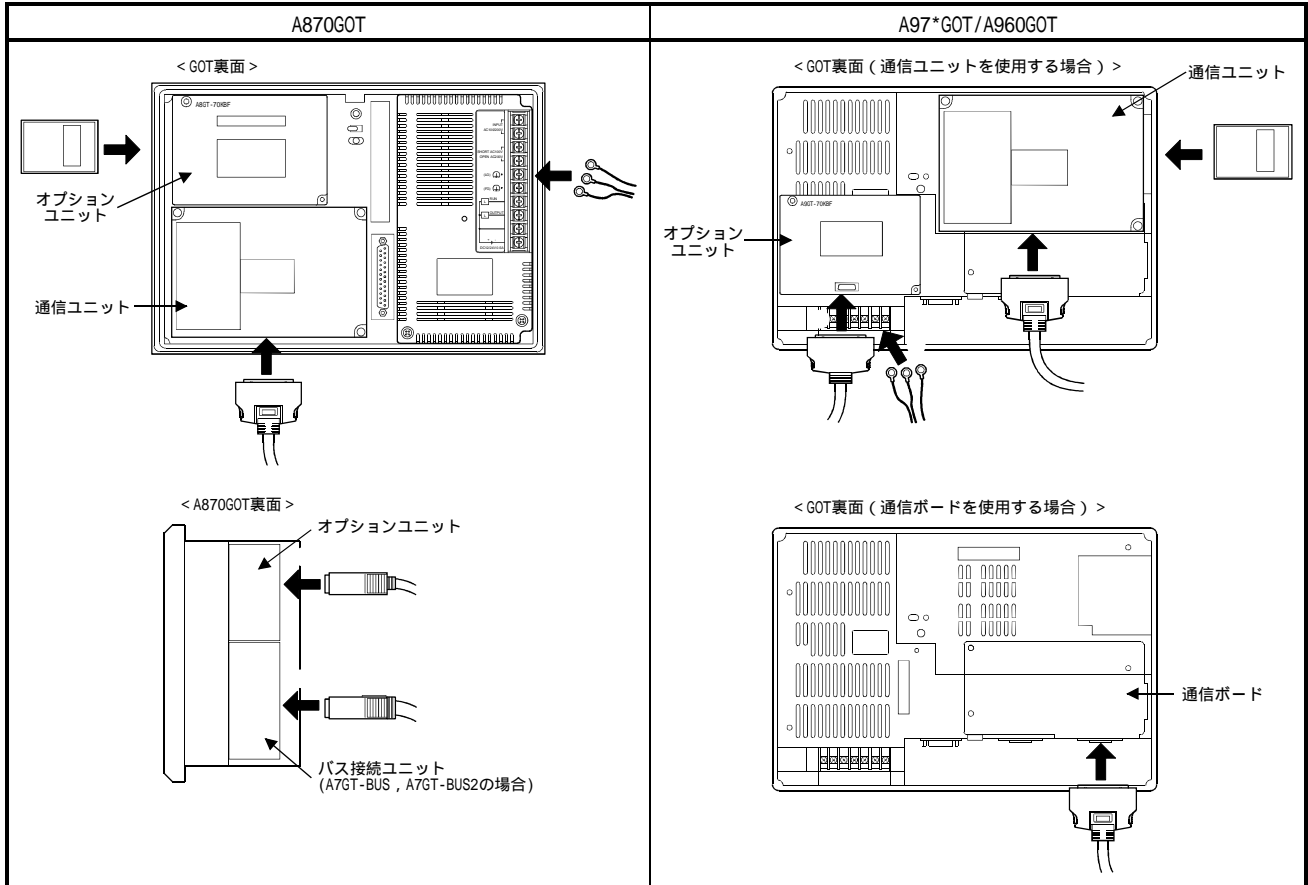


(2) ケーブルの引き出し方向, PCカードの装着方向の違い

GOT800シリーズとGOT-A900シリーズではケーブルの引き出し方向や位置, PCカードの装着方向に違いがあります。

下記にGOT800シリーズとGOT-A900シリーズの違いを示しますので, 制御盤に取付ける場合は, 下記を参考に配線などを行ってください。

(a) A870GOTからA97*GOT/A960GOTに移行する場合



PCカードの装着位置が左側面から右側面へ移動しますので, PCカードが着脱可能な距離を右側の装置と離してください。

通信ユニットの取付け位置が左下から右上に移動して, ケーブルが下方向に引き出されるので, GOTの下に装置を取り付けている場合, ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

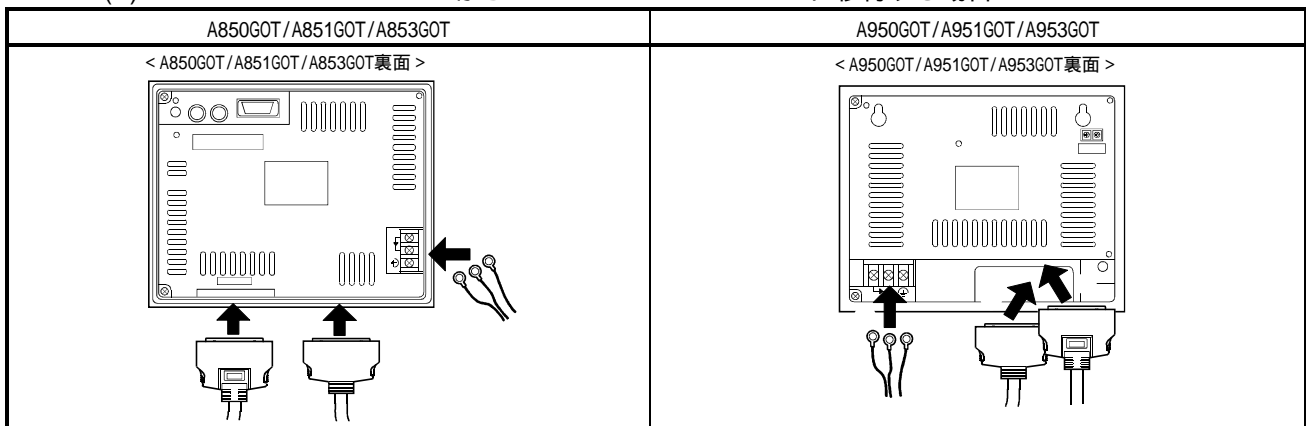
GOT-A900シリーズには大型コネクタタイプのバス接続ユニット (A7GT-BUS, A7GT-BUS2) はありませんので, バス接続ケーブルの引き出し方向が奥行き方向から下方向になります。

GOTの下に装置を取り付けている場合, ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

電源端子の位置が右上から左下に移動しますので, 電源線の引き回しを変更してください。

オプションユニットのケーブルの引き出し方向が奥行き方向から下方向になりますので, GOTの下に装置を取り付けている場合, ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

(b) A850GOT/A851GOT/A853GOTからA950GOT/A951GOT/A953GOTに移行する場合

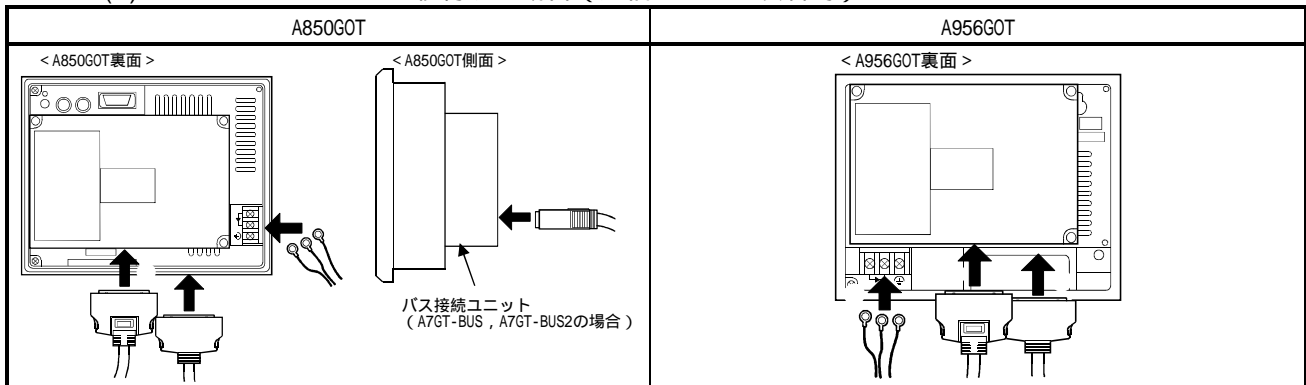


通信用のコネクタが右方向に移動しますので、GOTの下に装置を取り付けている場合は、通信ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

電源端子の位置が右下から左下に移動しますので、電源線の引き回しを変更してください。

オプションユニットインタフェースが右方向に移動しますので、GOTの下に装置を取り付けている場合は、通信ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

(c) A850GOTからA956GOTに移行する場合（通信ユニット装着時）



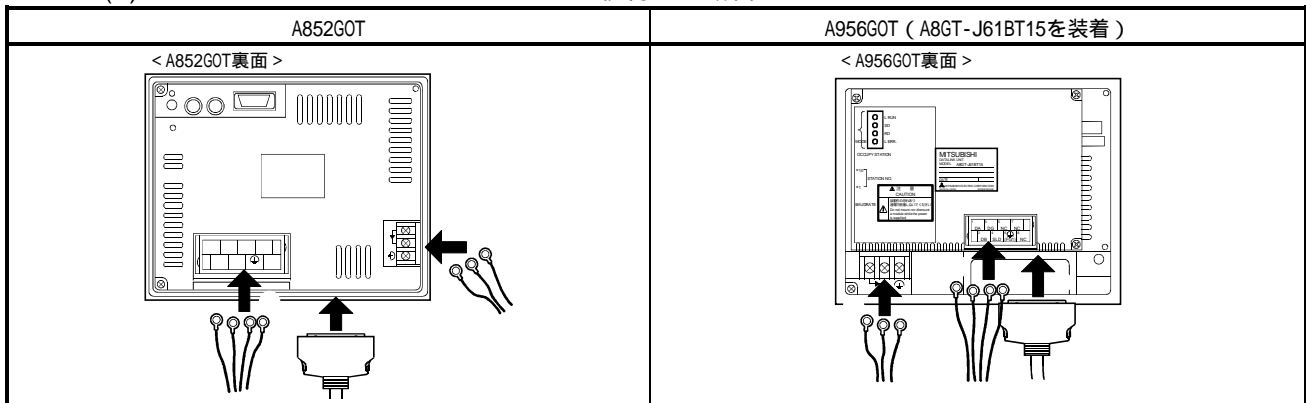
通信用のコネクタが右方向に移動しますので、GOTの下に装置を取り付けている場合は、通信ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

A7GT-BUS, A7GT-BUS2からA9GT-BUSSU, A9GT-BUS2SUに変更した場合は、ケーブルの引き出し方向が奥行き方向から下方向になります。GOTの下に装置を取り付けている場合は通信ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

電源端子の位置が右下から左下に移動しますので、電源線の引き回しを変更してください。

オプションユニットインタフェースが右方向に移動しますので、GOTの下に装置を取り付けている場合は、通信ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

(d) A852GOTからA956GOT + A8GT-J61BT15に移行する場合



通信用端子の位置が右方向に移動しますので、GOTの下に装置を取り付けている場合は、CC-Link専用ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

電源端子の位置が右下から左下に移動しますので、電源線の引き回しを変更してください。

オプションユニットインタフェースが右方向に移動しますので、GOTの下に装置を取り付けている場合は、通信ケーブルと装置が干渉しないようにしてください。

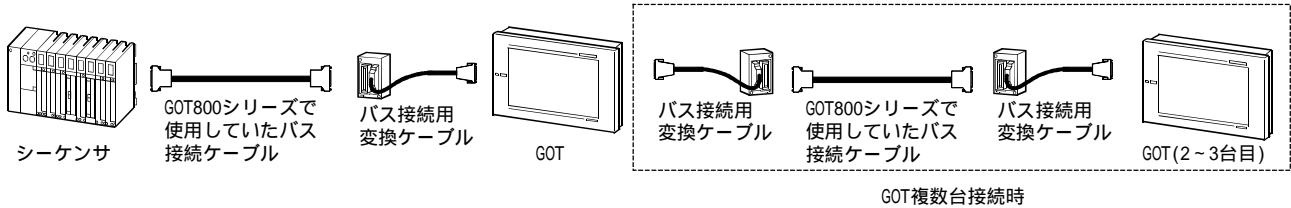
(3) バス接続ケーブル (大型コネクタタイプ) /RS-422ケーブルについて

GOT800シリーズからGOT-A900シリーズへ移行した場合、バス接続ケーブル (大型コネクタタイプ)、RS-422ケーブルは、コネクタ形状の違いから使用するケーブルを変更する必要があります。

バス接続用変換ケーブル^{*1}、RS-422通信用変換ケーブル^{*1}を使用することで、既設のケーブルをそのまま使用することができます。

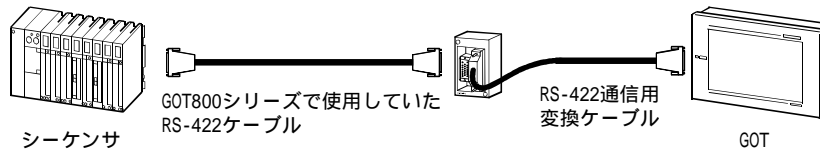
(a) バス接続時

バス接続用変換ケーブルを使用した場合のシステム構成を下記に示します。



(b) RS-422通信時

RS-422通信用変換ケーブルを使用した場合のシステム構成を下記に示します。



*1 バス接続用変換ケーブル、RS-422通信用変換ケーブルは開発中です。

*2 バス接続変換ケーブル、RS-422通信用変換ケーブルはGOT専用のケーブルです。

その他の用途で使用する場合は、動作保証しませんのでご注意ください。



三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12 (オフィスタワーZ)	(03)6221-2190
長野支店	〒380-0901 長野市居町5 (勝山ビル)	(026)259-1264
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4丁目 (北海道ビル)	(011)212-3785
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022)216-4546
福島支店	〒963-8002 郡山市駅前2-11-1 (ビックアイ17階)	(024)923-5624
関東支社	〒331-0043 さいたま市大町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048)653-0256
新潟支店	〒950-0087 新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025)241-7227
東関東支社	〒277-0011 柏市東上町2-28 (第2水戸屋ビル)	(0471)62-3611
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい12-2-1 (ランドマークタワー)	(045)224-2623
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052)565-3314
静岡支店	〒420-0837 静岡市日出町2-1 (田中第一ビル)	(054)251-2855
浜松支店	〒430-7719 浜松市板屋町111-2 (浜松アクタワー)	(053)456-7115
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
岐阜支店	〒500-8842 岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(058)263-8787
三重支店	〒514-0032 津市中央1-1 (三重会館)	(059)229-1567
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06)6347-2771
京滋支店	〒600-8216 京都市下京区西御所通小路丸太町608-9 (日本生命京都三喜ビル)	(075)361-2191
兵庫支店	〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 (神戸朝日ビル)	(078)392-8561
中国支社	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082)248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092)721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.nagoya.melco.co.jp/>
Q&Aサービスでは、質問を受け付けています。また、よく寄せられる質問/回答の閲覧ができます。
FAランドID登録 (無料) が必要です。

三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談

MELSEC-A, QnAシリーズTEL技術相談 受付/9:00 ~ 19:00 月曜-木曜 9:00 ~ 17:00 金曜(土曜・日曜・祭日は除く)
名古屋製作所... (052)711-5111

Q専用TEL技術相談

受付/9:00 ~ 17:00 月曜-金曜(土曜・日曜・祭日は除く)
名古屋製作所... (052)712-5915

QUTE専用TEL技術相談

受付/9:00 ~ 17:00 月曜-金曜(土曜・日曜・祭日は除く)
名古屋製作所... (052)712-2444

GX DeveloperソフトウェアTEL技術相談

受付/9:00 ~ 17:00 月曜-金曜(土曜・日曜・祭日は除く)
名古屋製作所... (052)711-0037

通信支援ソフトウェアツール

およびパソコン用ポードTEL技術相談 受付/9:00 ~ 17:00 月曜-金曜(土曜・日曜・祭日は除く)
名古屋製作所... (052)712-2417

GOT専用 TEL技術相談

受付/9:00 ~ 17:00 月曜-金曜(土曜・日曜・祭日は除く)
名古屋製作所... (052)712-2417

F A X 技術相談

受付/9:00 ~ 16:00 月曜-金曜(土曜・日曜・祭日は除く)但し、受付が閉
FAX技術相談センター... (052)719-6762

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。